高等部経営方針

ア 教育目標

- (ア) 教科等の学習により日常生活や社会生活に必要な基礎学力を高め、自立と社会参加に向けて、主体的な態度を養い、合わせて社会生活における実践力を培う。
- (イ) 地域とつながる作業学習、インターンシップ（現場実習）を積み重ねることで、職業生活や社会生活、家庭生活を営む上で必要な知識や技能を身に付けるとともに、夢や希望に向かって挑戦する力を身に付ける。
- (ウ) 地域交流、学校間交流、縦割り活動（中学部、異学年間での活動）など、様々な人との交流をとおして、豊かな人間関係づくりにつなげ、情操豊かな心、たくましい生活力を養う。

イ 努力事項

- (ア) 一人一人の教育的ニーズに応じた指導と学習内容の充実を図り、社会生活に必要な学力の向上につなげる。
- (イ) O T A キャリア教育プランを踏まえた学習やインターンシップ（現場実習）で、夢や希望をもとにした進路選択の幅を広げ、自己の適性や進路について主体的に考え表現することができるようにする。
- (ウ) 交流学习をとおして、互いを理解し尊重し合い、様々な集団の中で人とかかわりながら活動することができるようにする。

ウ 特色ある授業の実施

(ア) インターンシップ（現場実習）

個々の卒業後の進路に合わせた職業教育の中で、生徒の特性やニーズに応じて、連続型のインターンシップを中心に実施し、必要に応じてデュアル型インターンシップを取り入れるなど柔軟に対応することで、進路選択の幅を広げ、卒業後の進路先を決定する。

(イ) 作業学習

週6時間の作業学習では、将来の職業生活を見据え勤労に対する意欲や成就感を高めるとともに、必要な技能を身に付ける。サービス班、クラフト班、ソーイング班、ファーム班の4班で構成し、生徒の興味関心や地域の特色を生かした活動ができるようにする。

(ウ) 交流学习

学校間交流や学校周辺地域の企業の方々との交流をとおして、様々な人たちとのかかわりを深め、卒業後、地域の中で共に生活していく力を身に付ける。